

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 2025年 2月 1日

事業所名： レインボーキッズメソッド3

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ		わからない	保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	83%	17%			94%			6%	・椅子とテーブルの配置になり人数分座れ、わかりやすい。 ・確保されている。	改善の余地があると思われますので、検討します。
	2 職員の適切な配置	100%				89%			11%	・トラブルが起きない様、目の届く範囲で対応してくれている。 ・困っている子がいれば、すぐに声をかけできる場所にいる。 ・困ったことがあればすぐに声をかけできる場所にいる。	改善の余地があると思われますので、検討します。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がい者の特性に応じた設備整備	100%				83%			17%	・シンプルかつ機能的な整備環境です。 ・カームダウンや休憩スペースが確保されている。	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	100%				100%				・清潔で自分の荷物を片付けやすい。 ・リラックスできる空間を作っている。	室内・送迎車の消毒を行い、感染症等に気を付けています。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	50%	50%			/	/	/	/		
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	34%	33%	33%		/	/	/	/		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	67%	33%			/	/	/	/		今後も研修を行い、スタッフのスキルアップに努めます。
適切な支援の提供	1 適切に支援プログラムが作成、公表されているか	100%				100%				学校、放デイ、相談員と話が統一されている。	
	2 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	83%	17%			100%					
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	83%	17%			100%				・連絡ノートに細かく伝えていただいています。 ・気づいた時にすぐに対応してくれ、報連相が行えている。	スタッフ間で情報共有を行い、統一した支援ができるようにしています。
	4 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	100%				/	/	/	/		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
適切な支援の提供 (続き)	5 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	100%				100%				子どもの体調にあった進め方ができている。		
	6 チーム全体での活動プログラムの立案	100%				/	/	/	/		スタッフ間で立案し、楽しみながら社会性が身につくよう支援を考えています。	
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	100%				89%	6%		5%	・様々な取組みを行い飽きないように工夫している。 ・いろいろなことをしてくれている。	子どもたちが、楽しみながら参加し、成長していけるような活動を今後も取り入れていきます。	
	8 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	100%				/	/	/	/			
	9 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	100%				/	/	/	/			朝礼や昼礼等で確認し、周知しています。
	10 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	100%				/	/	/	/			終礼で当日の反省や報告等を行っています。
	11 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	100%				/	/	/	/			現在取り組んでいることを継続して行えるよう意識して支援していきます。
12 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	100%				/	/	/	/				

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	100%				94%			6%	・安心して任せている。 ・変更があれば言ってくれる。	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	100%				100%				・モニタリングを通じてわかりやすく説明してくれている。 ・親の気になる所も抑えてくれている。 ・きちんと説明してくれる。	ご不明点があれば、その都度ご説明させていただきます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	33%	67%			61%	5%	6%	28%	・時折電話等で話す場を設け助言してくれる。 ・言葉使いや気遣いに苦労しそう。	
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	100%				100%				学校、デイ、家庭と伝達が整っている。	送迎時や電話等で話す機会をもっています。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	100%				94%				・親が気になっている時に、デイや子どもからその話が出る。 ・アドバイスや話を聞いてくれて助かります。	
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	50%	50%			28%	22%		50%	・よくわかりません。 ・充分対応してもらっています。	座談会を開催し、悩み相談や卒業後の話など見通しが立つよう今後も行う予定です。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	83%	17%			67%			33%	・有事には、連絡→説明までしっかり対応してくれている。 ・子どもの苦手を離すのではなく、対応の仕方を教えてもらった。 ・送迎時にとても感じよく対応してくれています。	現状を継続し、職員間での連携を強化していきます。
	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	100%				94%			6%	・言葉が不明瞭であるが、伝わるまで向き合ってくれている。 ・カード支援から文字・口頭支援に変更になったが、スムーズに受け入れた。 ・送迎時にとても感じよく対応してくれています。	
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	100%				100%				・活動行事など細かく書いていてわかりやすい。 ・ブログや活動プリントが入っているの、その話が子どもとできる。	ブログを月末に更新し、1ヶ月の様子を載せ発信していきます。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	100%				100%				ブログは、必ず顔が隠されている。	引き続き、個人情報の取り扱いには留意してまいります。

